

1月16日(金) 幸せ運べるよう♪

【ボランティアとは】

阪神淡路大震災の時には、多くのボランティアの方々の支え合っての次の一步があった方多かったですことと思います。何かあった時に、金銭の報酬なく、人の役に立つ喜び、知らなかった世界との出会い、自分の今まで気づかない一面を発見することができます。やりがいや達成感もあるし、知識と実体験をリンクする機会にもなります。また、進路選びに繋がることになります。そんな話を子どもたちとしてもいいかもしれません。



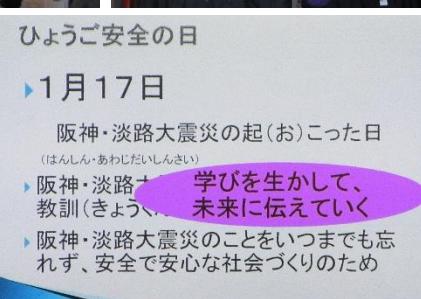
朝、きすみのタイムに取り組んでいると、突然、地震の音が流れました。子どもたちの動きは大変素早かったです。



階段は、壁が崩れ通れません。



子どもたちがいないか確認しています。



「いのち」について考えました。そして、自分ができる行動や準備について再度考えていく時間となりました。





